

明和工業株式会社

【我社の知財戦略】

平成28年1月26日



Maywa Co.,Ltd.

明和工業株式会社

北野 滋

会社概要

本社 石川県金沢市湊3丁目
国内営業所 北海道（札幌と美唄）・熊本・宮崎・沖縄
海外拠点 中国／鞍山市（独資）

代表者 北野 滋（代表取締役）
社員数 60 名
創業 昭和39年（1964年、東京五輪開催）
資本金 64,661 千円

事業内容 農業施設向け各種公害対策装置
環境・エネルギーリサイクル装置
などの設計、製造、販売



ファーストワン

新しいこと・誰もやっていないことを
最初に早く速く実践する
理論は後からで良い
それはやがてオンリーワンとなり
感動する商品につながる
社会に貢献することが条件

環境に国境はない
開物成務

主要製品

湿式集塵装置



廃水処理装置



木質チップ炭化プラント



乾燥・炭化・脱臭一体型装置



乾式集塵装置



脱臭装置



農業施設向け
各種産業向け
公害対策装置

籾殻炭化籾乾燥システム



バイオマス炭化ボイラー



穀物貯留乾燥設備



農業施設向け
各種産業向け
貯留設備
再利用装置

籾殻膨脹
軟化装置

農業施設向け
各種産業向け
炭化装置
熱利用設備
メタン発酵設備

回分式
小型炭化装置



メタン発酵槽
と攪拌機



産学官連携 共同研究

弊社技術

連携先

ペンタジェンシステム(木質・鶏糞)

東京大学

東京工業大学

バイオオイル：急速熱分解

(循環流動床・オージェ式)

東京大学

北陸先端科学技術大学院大学

産業総合研究所

メタン発酵・バイオオイル・燃料電池

九州大学

広島大学

凍結濃縮

石川県立大学

石川県工業試験場

石川県農業総合研究センター

除染

東京大学（土壌）

東北大学（バーク）

商品の特徴

- ・ プラント商品が多い ⇒ 特許侵害の証拠を得られないことが多い
- ・ 輸出ではコストが高い ⇒ 現地生産（現地企業）
- ・ 一品料理なので、海外に工場は持てない
- ・ 環境の市場は大きいので、当社単独では間に合わない
- ・ 環境プラントは経験工学 ⇒ 簡単にコピーできない
- ・ 係争になった場合は、非常に判断が難しい問題になる

- ・オープンイノベーションが基本 ⇒ 特許を見て共同開発を希望する
パートナーを探す
尖った会社であるべき！が基本
- ・特許とノウハウを明確に区別する ⇒ 証拠を得られない技術はノウハウ
- ・できるだけ係争は避ける ⇒ 時間と金が惜しい 早い段階で警告
- ・ノウハウとしてクローズするコア技術は、証拠を管理しておく
- ・三位一体を常に意識する
- ・社内報奨制度(殊勲賞、技能賞、敢闘賞)

営業と求人をしていない会社から脱皮する！